

指導農業士会・農業経営体育成セミナー合同研修の開催

～管内の代表的品目の優良事例を学ぶ～

香取農業事務所改良普及課 令和4年8月16日発

香取農業事務所では若手農業者の資質向上と管内先進農家との交流を目的とし、香取郡市指導農業士会と農業経営体育成セミナー生との合同研修を毎年開催しています。

今年度は、7月26日に香取市内のさつまいも主体の露地野菜経営と水稻大規模経営の2名の指導農業士を視察し、新型コロナウイルス感染症対策をとり、屋外で意見交換を行いました。参加者は指導農業士9名、セミナー生等青年農業者18名でした。

露地野菜農家では、さつまいも貯蔵庫の建設の動機や、干し芋加工に関する質問がありました。また、水稻大規模農家では、法人化のきっかけや、省力化に向けた投資の判断等、大規模化にちなんだ質問が多く上がった他、ライスセンターの見学時にはセミナー生や指導農業士の間でさかんに意見交換がされていました。

農業事務所では、今後もより良い研修方法を模索し、青年農業者育成を図っていきます。



さつまいも貯蔵庫の説明を聞く様子



参加者間でさかんに意見交流された